

環境調査結果のお知らせ

令和8年4月16日9時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害とされる**コクロディニウム・ポリクリコイデス**が**最高で37 cells/mL**、シュードシャットネラ・ベルキュローサが**最高で13 cells/mL**、ヘテロシグマ・アカシオが**最高で8 cells/mL**確認されました。また、主に麻痺性貝毒の原因種とされるアレキサンドリウム属が**最高で2 cells/mL**確認されました。

コクロディニウム・ポリクリコイデスは10 cells/mL（注意基準）を上回っています。今後、本種はさらに増殖する可能性があり、4月下旬までに漁業被害の発生が懸念される100 cells/mL（警戒基準）に達する恐れがありますので、十分注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン			
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・ アカシオ	シュードシャットネラ・ ベルキュローサ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンドリウム 属
	(m)	(°C)		(mg/L)				
A ガラク (6.7m) 【09:49】	0	19.3	33.1	7.6	0	8	0	0
	2	19.3	33.1	7.6	0	4	0	0
	5	19.4	33.2	7.6	0	5	13	0
	10	19.3	33.9	6.9	0	1	37	0
	底層 14	18.9	34.4	6.7	-	-	-	-
B 勢井 (5.8m) 【10:12】	0	19.6	33.3	7.7	0	3	4	1
	2	19.6	33.3	7.7	0	5	8	0
	5	19.4	33.4	7.6	0	3	0	0
	10	19.0	34.3	6.3	0	2	0	1
	底層 18	18.7	34.5	6.5	-	-	-	-
C 馬の背 (5.3m) 【10:20】	0	19.6	33.2	7.9	1	3	3	0
	2	19.6	33.2	7.9	8	8	2	0
	5	19.7	33.5	7.9	0	5	21	0
	10	19.1	34.2	6.8	0	0	0	0
	底層 19	18.7	34.5	6.6	-	-	-	-
D 大室戸 (5.6m) 【09:28】	0	19.3	32.9	7.7	0	3	0	0
	2	19.4	33.2	7.8	0	5	0	0
	5	19.5	33.5	7.3	0	4	4	0
	10	19.0	34.3	6.5	0	0	0	0
	底層 18.5	18.7	34.5	6.7	-	-	-	-
E 白浜 (6.5m) 【09:38】	0	19.1	32.8	7.9	0	0	0	0
	2	19.1	32.9	7.8	0	1	0	0
	5	19.4	33.5	7.5	0	1	0	0
	10	19.0	34.3	6.5	0	1	0	0
	底層 18	18.8	34.5	6.5	-	-	-	-

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン			
	深度	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・ アカシオ	シュードシャットネラ・ ベルキユローサ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンドリウム 属
	(m)	(°C)		(mg/L)				
F 湾奥ブイ (5.3m) 【09:17】	0	19.5	33.3	8.2	15	13	4	0
	2	19.6	33.4	8.4	0	2	2	0
	5	19.8	33.8	7.8	0	3	26	2
	10	18.9	34.3	6.5	0	0	0	0
	底層 15.5	18.8	34.4	6.6	-	-	-	-
1 避難漁場 (6m) 【09:58】	0	19.3	32.2	7.9	0	0	0	0
	2	19.2	33.0	7.9	0	2	12	0
	5	19.4	33.3	7.7	0	2	8	0
	10	19.2	33.8	7.4	0	0	0	0
	底層 25	18.7	34.5	6.7	-	-	-	-
G 大谷漁港内 (5.3m) 【10:34】	0	20.1	32.9	7.6	0	3	0	0
	2	19.9	33.3	7.6	0	5	8	1
	5	19.9	33.8	7.3	0	1	15	0
	底層 6.5	19.5	34.0	6.8	-	-	-	-

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3
				野見湾
ヘテロシグマ・アカシオ	魚類等のへい死	5,000 cells/mL	50,000 cells/mL	4~8月
コクロディニウム・ポリクリコイデス	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	2~4月
アレキサンドリウム属	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	1~4月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

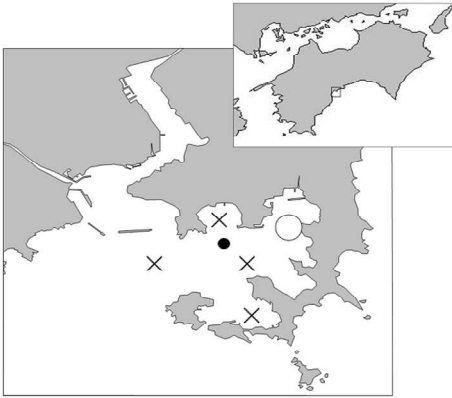
※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死 並びに 二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



- A: ガラク
- B: 勢井
- C: 馬の背
- D: 大室戸
- E: 白浜
- F: 湾奥ブイ
- 1: 避難漁場
- G: 大谷漁港内

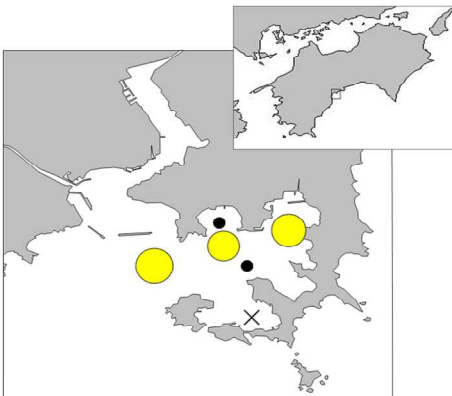
ヘテロシグマ・アカシオ
 最大細胞密度



シュードシャットネラ・ベルキュローサ
 最大細胞密度



コクロディニウム・ポリクリコイデス
 最大細胞密度



アレキサンドリウム属
 最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ
 円のサイズが大きいくほど、プランクトンの数が多いので注意してください。



注意・警戒を示す円の色

黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。
 基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

注意基準の値以上



警戒基準の値以上

